

# 日本薬科機器協会 ワークショッププログラム・受講申込書

会場：パシフィコ横浜（展示会場内ワークショップ会場）

## 受講申し込み

FAXまたはE-mailでお申し込みください。  
FAX番号：03-3407-9557 E-mail: info@nyk.gr.jp

会場：パシフィコ横浜（展示会場内ワークショップ会場）

受講申込 ○をつけて 下さい	ワークショッププログラム
----------------------	--------------

### 3月29日(金)

YWS-01 11:00-12:00	<b>実はガラスは液体だった！意外に知らないガラスの性質</b> 普段の実験で使用しているビーカーやフラスコを落して「割ってしまった！」なんてことはありませんか？そんな「落すと割れてしまうガラス」ですが、実は液体構造に近い性質を持ちます。なぜ、そのような液体構造を持つガラスが割れてしまうのか？そんな疑問をわかり易く、紙を使用しながら体験型で解説していきます。	ハリオサイエンス(株)
YWS-02 13:30-14:30	<b>反応槽からのサンプリング～HPLC 分析の自動化</b> プロセス分析技術(PAT)の実際を体感。低・中分子からバイオ医薬品までリアルタイムのプロセスモニタリングを可能にするBio オンラインLCとモニタリングソフトウェアを紹介。重要工程パラメータと重要品質特性の評価により、クオリティ・バイ・デザインに貢献する。	アジレント・テクノロジー(株)
YWS-03 15:00-16:30	<b>体験してみよう！逆合成解析ソフトウェアSYNTHIA®</b> SYNTHIAはコンピュータ科学者により設計、化学者によりコーディングされた逆合成解析ツールです。既知・新規化合物における多様な合成経路の提案により、合成ルート設計をサポートします。本ワークショップでは実際の画面を見ながらSYNTHIAを体験して頂き、ご希望者には解析データも提供いたします。	メルク(株)

### 3月30日(土)

YWS-04 10:00-11:30	<b>クライオ電子顕微鏡による新規創薬研究の加速</b> クライオ電子顕微鏡の技術進歩により短時間に原子分解能情報を持つ構造解析が可能となった。これにより、創薬研究における必須プロセスである標的タンパク質/新規創薬候補化合物複合体の情報を速やかに解明することが出来る。本ワークショップでは、最新鋭クライオ電子顕微鏡をわかりやすく紹介する。	サーモフィッシャーサイエンティフィック
YWS-05 13:30-14:30	<b>LC-MSをさわってみましょう！</b> マスペクトルによる分子量確認や高感度定量分析に活躍の質量分析装置。今回、LCMS-2050をご用意しました。簡単なユーザーメンテナンスの説明を通して、その構造に触れていただきます。もちろん、最新のアプリケーションのご紹介や、LC-MSに関する質問もなんでもお受けいたします。	(株)島津製作所
YWS-06 15:00-16:30	<b>体験してみよう！逆合成解析ソフトウェアSYNTHIA®</b> SYNTHIAはコンピュータ科学者により設計、化学者によりコーディングされた逆合成解析ツールです。既知・新規化合物における多様な合成経路の提案により、合成ルート設計をサポートします。本ワークショップでは実際の画面を見ながらSYNTHIAを体験して頂き、ご希望者には解析データも提供いたします。	メルク(株)

### 3月31日(日)

YWS-07 10:00-11:30	<b>高感度分析に用いる超純水の管理と使用方法・ノウハウ</b> LCMSをはじめとして薬学及び環境・食品衛生分野において高感度分析に超純水の使用は必須であるが、その際に用いる超純水装置の管理運用については不十分な点も多い。またその使用にあたっては高感度分析に対応したノウハウもある。本ワークショップでは実際に超純水装置を用いて操作しながら実践的な情報を提供する。	ヴェオリア・ジェネッツ(株)
--------------------	---	----------------

年会の参加登録者が対象です。  
 事前申し込みの締め切りは **3月25日(月)** です。  
**当日、会場でも受け付けております。**  
 予定された受講者数を超えた場合、受講をお断りする  
 場合があることをご了承ください。

FAXまたはE-mailでお申し込みください。  
 FAX番号：03-3407-9557 E-mail: info@nyk.gr.jp

氏 名：

所 属：

E-mail：